



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご要望を
お寄せください。

コロナ禍でやることか！

29号線と超高層を議会が推進



▲7月8日本会議にて。なお感染防止対策のため演壇にアクリル板を設置。

自民・自無・公明議員の紹介で戸越公園駅周辺まちづくり協議会会長から提出された請願により区議会として都に提出する意見書に反対討論を行いました。

補助29号線道路と超高層再開発ビルを進めるもの

意見書の本文には主に鉄道立体化の促進が述べられていますが、本文に2行しかない基盤整備とまちづくり事業の推進が大問題です。要望項目の1点目は戸越公園駅周辺の踏切解消へ鉄道立体化の早

期実現を求めており、これは人身事故をなくし安全なまちづくりに資するもののため賛成しました。

問題は2点目で求めている駅周辺の基盤整備及びまちづくり事業は29号線と駅周辺に17棟の超高層ビルが林立する計画であり、この推進を求めるもので反対しました。

補助29号線は70年前の計画により住み続けてきた住民を立ち退かせ、町会を分断し、地域に親しまれた公園も半分削り、戸越公園中央商店街は片側が全て削られる等住民のくらしを破壊する道路です。

推進の口実になっている防災も幅20mの道路では延焼火災を防ぐことはできません。

また戸越公園駅周辺の超高層再開発は29号線を前提とし23階建て高さ85mの戸越5丁目19番地計画を皮切りに商店街の両サイドに17棟の超高層ビルを林立させる計画です。

ウラへ続く

コロナに関する区議団アンケートはまだ間に合いますので是非ご投函下さい。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、35歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

この構想は大成や東急などが参加しているまちづくり協議会が示しているもので、自分達の計画を進めるために意見書の提出を求めたのです。

駅周辺はほぼ5階建てまでのまちなみで、気軽にまちを歩き昔ながらの商店街で買い物を楽しめる住みよいまちを變貌させる計画であり、このまちに相応しくありません。

アンケートでは「戸越に引越し、商店街が近くスーパーが多いのでとても住みやすい。計画で良さがなくなる」との声も。再開発への補助金は開発業者の儲けになっており税金投入するのは止めるべきです。

乱立する超高層マンションにより駅の混雑や保育園不足、災害時にエレベーターが動かず陸の孤島になる問題など様々な問題が指摘されているタワーマンションは戸越公園駅周辺に必要な

ありません。

道路も再開発も住民は望んでおらず必要ありません。

新型コロナウイルス禍の下、不要不急の事業は止めよ

東京都は依命通達を出し、コロナ対策に集中するために休止する事業の例として築地市場跡地の再開発や市街地再開発、街路整備等をあげ不要不急の事業を延期又は中止することを求めました。

29号線を含む区内3本の特定整備路線には883億円の税金が投入されようとしています。この額は新たに区民全員に20万円を配ることが出来る額です。

コロナ禍の下29号線や19番地再開発を含めた戸越公園駅周辺の超高層再開発、ビルに税金を使っている場合ではなく、新型コロナウイルスから区民の命、くらしを守るために検査や医療体制の拡充などのためにこそ使うべきです。

鉄道立体化は別に行うべき

鉄道立体化は29号線や再開発とは別に行うべきです。

区も先日の建設委員会で「立体化と再開発に直接的関係はない」と答弁しており、立体化を別に進めることは可能です。

立体化は安全な街をつくるために必要ですが、道路や再開発は住みよいまちを壊すものであり、立体化を道理のない計画と一体に進める必要はありません。



▲7月20日、区役所前で道路問題しながわ連絡会の皆さんと宣伝。

日本共産党

8月18日(火) 午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674
場所が元に戻りましたので間違えないようご注意ください。

無料
法律相談